

雑録

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-11-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 植物地理・分類研究会, The Society for the Study of Phytogeography and Taxonomy, メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/00056121

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



○ 飯泉 茂・川合 宏・原 慶太郎・竹原明秀・加藤紀夫 国指定天然記念物 花輪堤ノハナショウブ群落調査報告書 I, II (天然記念物緊急調査事業) 花巻市教育委員会発行, B5版。〔I 花巻市文化財調査報告書植物篇(4), 昭和59年3月24日, 58頁; II 同植物篇(5), 昭和60年3月25日, 70頁〕。非売品。

花輪堤は花巻空港から西に800m, 東北本線沿の水田地帯にある小さな池で, その周辺が湿地となり一面, ノハナショウブの群落となっていて, 昭和10年に国の天然記念物に指定された。しかし, 近年ほかの植物が優勢になり, ノハナショウブが少くなりつつある。本調査報告はその保全・増殖対策の目的で行なわれたもので, 調査は植生調査・環境調査・ノハナショウブの個生態の3点を大きな柱として進められた。花輪堤ノハナショウブ群落の現状とその植生を支える環境条件が解明され, 保全・管理対策に役立つと思われる。(里見信生)

雑 録 Miscellaneous Notes

住所変更および訂正 (昭和60年12月～昭和61年5月)

- 安藤 久次 〒739-17 広島市安佐北区高陽町倉掛3丁目43-2 → 〒739-17 広島市安佐北区倉掛3丁目26-3 (中国)
- 堀江 健二 〒068-05 夕張市南清水沢4丁目 → 〒078-02 旭川市永山1条16丁目 (北海道)
- 井上 幸三 〒020-01 盛岡市中屋敷町1-52 → 〒020-01 岩手県滝沢村鞆飼15向新田7-186 (東北)
- 井上 守 〒038-33 青森県西津軽郡車力村大字富苑小学校 → 〒037 五所川原市若葉3丁目13-6 (東北)
- 伊藤 浩司 〒060 札幌市北区北9条西9丁目北海道大学農学部植物学教室 → 〒060 札幌市北区北10条西6丁目北海道大学大学院環境科学研究科 (北海道)
- 伊藤 信郎 〒181 三鷹市大沢4-16-10 (関東) → 〒042 函館市柏木町24-19 (北海道)
- 松村 敏則 〒731-02 広島市安佐北区可部町上原754 → 〒731-02 広島市安佐北区可部東2丁目35-34 (中国)
- 望月 陸夫 〒014 大曲市金谷町大曲農業高等学校 → 藤原 陸夫 〒012 大曲市金谷町26-9 大曲農業高等学校 (東北)
- 中越 信和 〒730 広島市中区東千田町1-1-89 広島大学理学部植物学教室 → 〒730 広島市中区東千田町1-1-89 広島大学総合科学部自然環境 (中国)
- 夏井 雄一 〒297-01 千葉県長生郡長南町小沢字377協和種苗株式会社長南農場内 (関東) → 〒700 岡山市泉田25-6 さぬき荘2-D (中国)
- 荻山 恒弘 〒452 名古屋市中区西区門明町182第2丸一荘6号室 → 〒501-22 岐阜県武儀郡武芸川町谷口寺尾 (中部)
- 小野 真 〒243 厚木市温水13アジア航測 (株) → 〒243 厚木市船子568アジア航測 (株) (関東)
- 農林省林業試験場浅川実験林 〒192 八王子市長房町1833 → 〒193 八王子市甘里町1833 (関東)
- 佐藤 孝敏 〒416 富士市本市場428-3 静岡県富士農林事務所林業振興課 → 〒410 沼津市高島本町1-3 静岡県東部農林事務所 (中部)
- 白崎 重雄 〒910 福井市大手2-19-7 → 〒910 福井市大手2-9-1
- 宋 鍾碩 (Jong-Suk SONG) 〒657 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学大学院自然科学研究科地球環境 (中国) → 〒590 大韓民国済州道済州市道頭2洞176-7 (大韓民国)
- 鈴木 和雄 〒112 東京都文京区大塚4-26-4 → 〒156 東京都世田谷区松原3-2-4 ハイツアカネ207 (関東)
- 鈴木 兵二 〒731-01 広島市安佐南区安古市町高取115-125 → 〒731-01 広島市安佐南区高取北2-15-27 (中国)
- 田畑 満夫 〒894-17 鹿児島県大島郡瀬戸内町篠川62 → 〒894 名瀬市朝仁新町6-8 (九州)
- 田島 光夫 〒910 福井市宝永4丁目1-14S マンション103号 → 〒910 福井市文京5-1417文京パセオ203 (中部)
- 高良 拓夫 〒901-11 沖縄県島尻郡南風原村津嘉山1140南風原高等学校 → 〒901-13 沖縄県与那原町与那原34知念高等学校 (沖縄)
- 田丸 豊生 〒731-02 広島市安佐北区可部町下町屋915-63 → 〒731-02 広島市安佐北区三入南2丁目9-6 (中国)
- 登坂 裕一 〒949-52 新潟県小国町新町新潟県立柏崎高校小国分校 → 〒958 村上市市端町7番12号新潟県立村上高校 (中部)
- 植村 修二 〒562 箕面市今宮238-7 → 〒562 箕面市今宮4丁目7-35 (近畿)
- 植田 邦彦 〒606 京都市左京区北白川追分町京都大学理学部植物学教室 → 〒591 堺市百舌鳥梅町4 大阪府立大学総合科学部生命科学講座
- 和氣 俊郎 〒765 善通寺市木徳町1004-2 → 〒763 丸亀市川西町南154-6 (四国)
- 渡辺 定元 〒108 東京都港区白金台5-20-4-206 (関東) → 〒079-15 富良野市山部市街地2条通北1, 東京大学農学

部附属北海道演習林 (北海道)

山口 若生 〒135 東京都江東区東陽 6-2-28, 2-103 (関東) → 〒558 大阪市住吉区南住吉 4-6-25-103 (近畿)
 吉川 直人 〒610-01 城陽市久世芝ヶ原131-48 → 〒606 京都市左京区聖護院蓮華蔵町9 谷口マンション10号 (近畿)

新 入 会 員 (昭和60年12月～昭和61年5月)

昭和60年12月15日	富永 達	〒649-36	和歌山県西牟婁郡串本町須江京都大学亜熱帯植物研究所 (近畿)
12月15日(再入会)	赤坂 正一	〒039-33	青森県東津軽郡平内町小湊青森県林業試験場 (東北)
12月27日	森 俊	〒981-15	角田市角田字中島下258 (東北)
昭和61年1月22日	福田 達男	〒187	小平市中島町72東京都薬用植物園 (関東)
2月13日	石川県立図書館	〒920	金沢市本多町3-2-15 (中部)
2月28日	牧野標本館	〒158	東京都世田谷区深沢2-1-1東京都立大学理学部 (関東)
3月20日	辻 誠一郎	〒558	大阪市住吉区杉本3-3-138大阪市立大学理学部生物学教室 (近畿)
4月5日	刈屋 寿	〒959-12	燕市灰方633 (中部)
4月8日	松本 雅道	〒439	静岡市小笠郡菊川町半済16-3 (中部)
4月23日	後藤 稔治	〒500	岐阜市大縄場3-1岐阜県立華陽高等学校 (中部)
4月30日	Mrs. Lajmina JOSHI		Department of Medical Plants, Ministry of Forestry and Soil Conservation, H. M. G., Tapatri, Kathmandu, Nepal
5月9日	原田 昭	〒211	川崎市中原区西加瀬163至誠寮 (関東)

退 会 会 員 (昭和60年7月～昭和61年5月)

昭和60年7月24日	天野 鉄夫	〒902	那覇市繁多川1丁目1の10 (沖縄) 死去
10月24日	竹田 清明	〒920	金沢市小將町7-32 (中部)
10月24日	牛田喜之助	〒511	桑名市蓮花寺城山850 (近畿)
10月24日	山本 絵美	〒924	松任市徳丸町451-11 (中部)
10月24日	吉岡 寿	〒728	三次市十日町168-1 広島県立林業試験場 (中国)
12月20日	松林 文作	〒859-06	長崎県西彼杵郡長与町丸田郷1078 (九州) 死去
12月20日	大原準之助	〒444	岡崎市柱町稻荷22 (中部) 死去
昭和61年1月16日	小林 隆	〒059-21	北海道沙流郡門別町本町239-2 (北海道)
1月16日	山本 保雄	〒500	岐阜市加納前田町13 (中部)

植物地理・分類研究会第5回大会

植物地理・分類研究会第5回大会は、島根県大社町商工会館を会場にして、昭和60年8月3日(土)、4日(日)、以下の日程で開催された。

他のいくつかの研究大会と開催時期、場所が重なり、参加者数14名とやや少なかったのが残念であったが、逆にそれだけより親密な会であったように思われる。

I 講演、スライド発表及び討論 8月3日(土)

1. 福岡誠行 (頌栄短大) : 日本海要素について 座長: 植松春雄
2. 枚村喜則 (島根大学理学部) : 島根半島と隠岐の植生 座長: 小林幹夫
3. 小林幹夫 (宇都宮大学教養部) : 八丈島、御蔵島のチシマザサ 座長: 古池 博

いずれもスライド等を使い最新の興味深い研究成果が報告され、活発に討論がなされた。ただ、会場がやや明るくて美しいスライドが不鮮明になり、ご迷惑をおかけしたことを、この場でおわびしたい。

II 総会、懇親会 8月3日(土)

1. 総会 編集委員代表、里見信生氏より、会計報告等の会務報告がなされ承認された。
2. 懇親会 出雲大社の隣の竹乃屋にて開催。自己紹介・研究内容の情報交換・教育談義等夜の更けるのも忘れ活発に行われ、大いに親睦を深めた。

III イクスカーション 8月4日(日)

午前中は島根半島西端、日御碕周辺の暖地性植物を、午後は出雲市立久恵峡で、ここに多産するオオメノマンネングサ等の稀産種を観察の上、夕方、次回大会での再会を期して解散した。

別刷価格表：本誌の別刷代金は、第35巻1号より下表のように定める。投稿される方は、御参照の上、必要部数を原稿に朱書して下さいますようお願い申し上げます。

頁数	単価	部数	部数						三〇〇部以上は御引受出来ません。
			50部	100部	150部	200部	250部	300部	
1頁	6円*+4円**+35円***	45円	45円×50 2,250円	45円×100 4,500円	45円×150 6,750円	45円×200 9,000円	45円×250 11,250円		
2頁	6×2+4+35	51	51×50 2,550	51×100 5,100	51×150 7,650	51×200 10,200	51×250 12,750		
3頁	6×3+4+35	57	57×50 2,850	57×100 5,700	57×150 8,550	57×200 11,400	57×250 14,250		
4頁	6×4+4+35	63	63×50 3,150	63×100 6,300	63×150 9,450	63×200 12,600	63×250 15,750		
5頁	6×5+4+35	69	69×50 3,450	69×100 6,900	69×150 10,350	69×200 13,800	69×250 17,250		
6頁	6×6+4+35	75	75×50 3,750	75×100 7,500	75×150 11,250	75×200 15,000	75×250 18,750		
7頁	6×7+4+35	81	81×50 4,050	81×100 8,100	81×150 12,150	81×200 16,200	81×250 20,250		
8頁	6×8+4+35	87	87×50 4,350	87×100 8,700	87×150 13,050	87×200 17,400	87×250 21,750		
9頁	6×9+4+35	93	93×50 4,650	93×100 9,300	93×150 13,950	93×200 18,600	93×250 23,250		
10頁	6×10+4+35	99	99×50 4,950	99×100 9,900	99×150 14,850	99×200 19,800	99×250 24,750		
11頁	6×11+4+35	105	105×50 5,250	105×100 10,500	105×150 15,750	105×200 21,000	105×250 26,250		
12頁	6×12+4+35	111	111×50 5,550	111×100 11,100	111×150 16,650	111×200 22,200	111×250 27,750		
13頁	6×13+4+35	117	117×50 5,850	117×100 11,700	117×150 17,550	117×200 23,400	117×250 29,250		
14頁	6×14+4+35	123	123×50 6,150	123×100 12,300	123×150 18,450	123×200 24,600	123×250 30,750		
15頁	6×15+4+35	129	129×50 6,450	129×100 12,900	129×150 19,350	129×200 25,800	129×250 32,250		
16頁	6×16+4+35	135	135×50 6,750	135×100 13,500	135×150 20,250	135×200 27,000	135×250 33,750		
17頁	6×17+4+35	141	141×50 7,050	141×100 14,100	141×150 21,150	141×200 28,200	141×250 35,250		
18頁	6×18+4+35	147	147×50 7,350	147×100 14,700	147×150 22,050	147×200 29,400	147×250 36,750		
19頁	6×19+4+35	153	153×50 7,650	153×100 15,300	153×150 22,950	153×200 30,600	153×250 38,250		
20頁	6×20+4+35	159	159×50 7,950	159×100 15,900	159×150 23,850	159×200 31,800	159×250 39,750		

*1頁あたりの印刷手数料、**表紙代、***製本代 備考：折込は2頁に計算する。また、20頁を超えるものは分載する。カラーページの負担金は30,000円。

バックナンバーの在庫巻号とその頒布価格

下記の号が残っています。これらの中には、残り少ないものが多くなりました。欠号の補充はこの際御申下下さい。会員の方には送料を本会負担とし、優先して御わけ致します。

V-2(18), V-4(20)―以上各号 250 円；XV-1~3(57~59)―1,050 円；XVI-3(63), XVI-4(64)―以上各号 350 円；XVIII-1(69), XVIII-2(70)―以上各号 400 円；XVIII-3~4(71~72), XIX-1~2(73~74)―以上各号 700 円；XIX-3(75), XIX-4(76)―以上各号 400 円；XX-1(77), XX-2(78), XX-3(79), XX-4(80), XXI-2(82), XXII-4(88),

“植物地理・分類研究（北陸の植物）”索引

今度、岡山大学農業研究所藤澤 浅氏の御努力により、本誌の第1巻より第33巻までの索引（和名・学名）を出版致します。価格は1,500円（会員で予約された方には送料を本会で負担します）で、昭和61年12月に刊行の予定です。御申込は下記の申込書に御記入の上、里見信生宛（〒921 金沢市久安4-359）御郵送下さいますよう御願ひ申し上げます。

.....

植物地理・分類研究（北陸の植物）索引申込書

よりがな
氏名 _____
住所 _____
冊数 _____ 冊

植物地理・分類研究会 第6回大会 第1回案内

会則第3条により、次のとおり第6回大会をおこなうことにいたしましたので、ぜひ御参加下さい。

1. プログラム

8月2日(土) 午後2時開会
講演、討論、スライド映写(昼)

○ 講演および討論

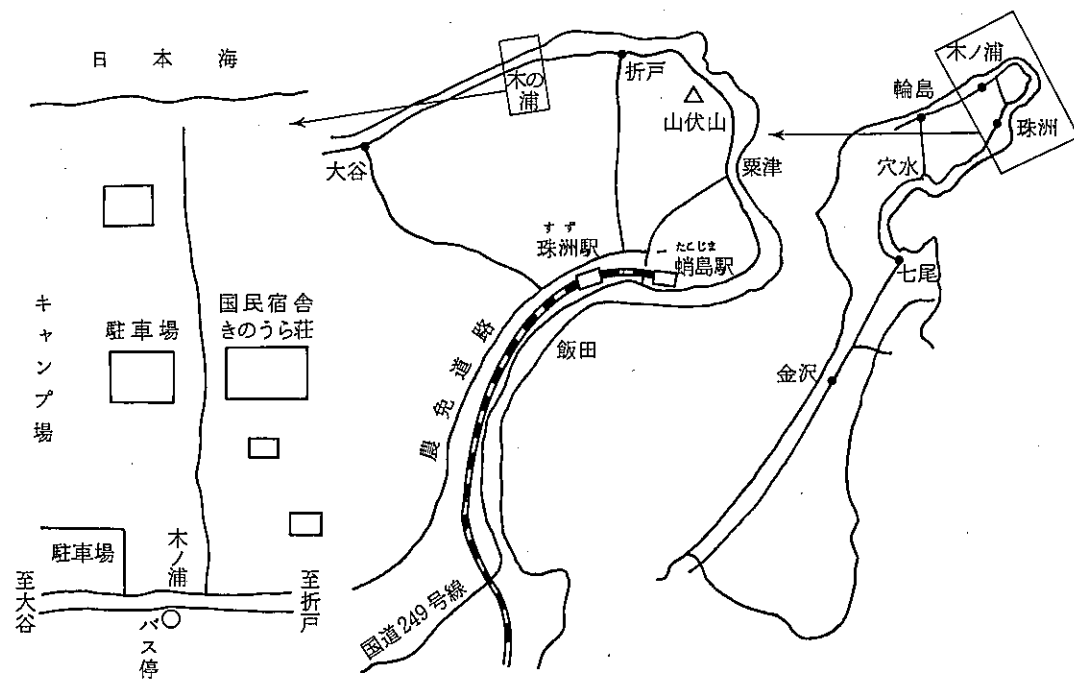
- (1) 中西 弘樹：日本海の漂着種子と分布(長崎大学講師)
- (2) 鈴木 三男：ネパールヒマラヤの植生と植物(金沢大学助教授)

○ スライド映写(進んで申し込み下さい。) 人数によって、後日時間配分をします。

総会及び懇親会(夜)

8月3日(日)
イクスカーション(野外見学) 千本椿と山伏山
午後3時頃解散予定

2. 会場 国民宿舎 木浦荘



3. 宿舎および懇親会場

大会会場の木浦荘を予定しております。締切日までに宿泊申し込みのあった方には、期間中の宿泊(食事込み)を予約します。

4. 経費

- (1) 参加費 会員 2,000円 学生 1,500円
- (2) エクスカーションの交通費 500円
- (3) 宿泊費(夕食・朝食・昼食・懇親会費を含む) 約9,000円

5. 参加申し込み

下の参加申し込み書に所要事項を記入し、参加申し込み先あて郵送して下さい。参加費および宿泊予約金については、必ず明細を記入して払い込んで下さい。

○ 申し込み先

〒927-06 石川県珠洲郡内浦町秋吉 寺下友三郎

○ 締切日 6月30日

6. その他

第2回案内は参加申し込みをされた方に送ります。

参加申込書

植物地理・分類研究会第6回大会への参加を申し込みます。

ふりがな 氏名	男 女	会 員 学 生	(○でかこむ)
住所(連絡先)			
電話	所属(学生の場合)		
参加費(○でかこむ)	1,500円	2,000円	
宿泊予約金	2,000円	計	円
スライド投映を希望される方			
題名			
希望時間 (分)			

XXIII-1(89), XXIII-2(90), XXIII-3(91), XXIV-1(93), XXIV-2(94), XXIV-3(95), XXIV-4(96)―以上各号 500 円; XXV-1(97), XXV-2(98), XXV-3(99)―以上各号 600 円; XXV-4(100)―1,800 円; XXVI-1(101), XXVI-2(102), XXVI-3(103), XXVI-4(104)―以上各号 600 円; XXVII-1(105), XXVII-2(106), XXVIII-1(107), XXVIII-2(108)―以上各号 1,200 円; XXIX-1(109), XXIX-2(110), XXX-1(111), XXX-2(112), XXXI-1(113), XXXI-2(114), XXXII-1(115), XXXII-2(116), XXXIII-1(117), XXXIII-2(118)―以上各号 1,800 円。

御送金は振替口座金沢 6-904 番 里見信生宛に御願いたします。

投 稿 規 定

1. 論文の投稿者は原則として会員であること。
 2. 文章は簡潔に書くこと。本論文は図表を含み、刷り上りで 6 ページまでのこと。ただし、超過分の組賃(1 ページにつき 6,000 円)を著者で負担する場合は制限しない。
 3. 論文の脚注に著者の勤務先(勤務されていない場合は住所)とその欧文訳を付記すること。
 4. 本論文と雑録の著者にはローマ字綴り、題名は欧和両文で付けること。
 5. 原稿は本原稿とそのコピー 1 部を送ること。
 6. 植物和名は片かなを用い、400 字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“1 行あき”にタイプすること。
 7. 和文の本論文には英文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
 8. 原図には必ずスケールを表示し、図中の記号、数字には活字をはり込むこと。原図の説明文は 2 部作製すること。図は刷り上りで 15×19 cm, または 7×19 cm (幅×高さ) であること。
 9. アート紙使用のプレート、カラー図版および折込みの図表については実費を著者で負担のこと。
 10. 引用文献は、次の形式の通りに下記例にならって、著者の姓名の ABC 順により字引式に配列し論文の末尾にかけるものとする。
 - a) 雑誌の場合: 著者名(姓前名後とし、すべての著者名をあげる)、年号、論文表題、雑誌名、巻: ページ、巻が通しページでない場合は巻の次に丸がっこでかこんで号数をあげる。
 - b) 論文集などの編集著作物の場合: 著者名(a に同じ)、年号、論文等の表題、「論文集等の表題」(編集著者名)、ページ数、発行所、発行地(良く知られている場合は省略してもよい)。
 - c) 単行本の場合: 著者名(a に同じ)、年号、(翻訳者名、年号)、表題、ページ数、発行所、発行地(b に同じ)。
- 例
- a) 奥富清・星野義延. 1983. 関東・東北地方のミズナラ林の植物社会学的研究. 植物地理・分類研究, **31**: 34-45.
 - b) 鈴木時夫・鈴木和子. 1973. 暖帯(暖温帯)の植物社会. 「植物社会学. 生態学講座 4」(佐々木好之編), 18-26. 共立出版.
 - c) 正宗敬. 1956 a. 植物地理学新考. 166 pp. 北隆館.
 - d) ボイセン-イエンセン, P. 1949. 因果律的植物地理学. 「植物の物質生産」(門司正三・野本宣夫編訳, 1982). 163-181. 東海大学出版会, 東京.
- ただし欧文の引用文献については欧文投稿規定の例によること。
11. 登載する順序や体裁は編集委員会にお任せのこと。活字の指定は編集委員が行なうが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。なお、欧文論文に関しては外国人の校閲を受けることがあり、その場合の実費は著者に負担していただく。
 12. 投稿者は必要とする別刷数を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち 50 部は無料、それ以上は著者負担のこと。雑録の別刷は実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 13. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので、印刷所へ御送金のこと。
 14. 送稿や編集に関係した通信は、〒 921 金沢市久安 4-359, 里見信生あてのこと。

編集委員代表 (Editor-in-chief) 里見信生 (Nobuo SATOMI)

編集委員 Editorial Board

古池 博 (Hiroshi FURUIKE)

香室昭円 (Shōen KAMURŌ)

河合 功 (Isao KAWAI)

河野昭一 (Shoichi KAWANO)

鳴橋直弘 (Naohiro NARUHASHI)

鈴木三男 (Mitsuo SUZUKI)